

青年農業者組織活動の活性化支援

(広域担い手)

1 課題の背景 *****

根室管内4Hクラブ連絡協議会(以下 根室連協)の運営を支援し、根室管内青年農業者会議(以下 農者会)、交流会等の活動支援を通して、地域を越えた仲間づくりと組織の活性化・充実を図り地域のリーダーの育成を目指し普及支援を展開している。

根室連協は、令和5年度に加盟クラブが減って2つとなったため、組織体制の見直しをはかる必要があった。

2 活動の経過 *****

(1) 理事会での協議

理事会で組織体制の見直しについて、協議を重ねた。他振興局管内の取組を参考に実行委員体制に転換し、農者会の開催に特化することも検討したが、農者会以外の行事も継続し、交流ができ地域の仲間とつながれる場を作りたいという理事からの意向が示された。

表1 根室管内4Hクラブ連絡協議会理事会活動経過(理事6名)

開催日	会議名	・組織体制の見直しに係わる協議内容	参加者
令和5年3月28日	第1回理事会 (新旧理事)	意見交換した内容 ・4Hクラブがない地域の若手青年農業者への働きかけの必要性 ・実行委員体制にすると何がどう変わるのか ・役員体制の変更に伴う規約改正の必要性	新旧理事 7名
令和5年8月10日	第2回理事会	組織体制等に関し各振興局管内の青年組織体制を参考に今後の組織体制を協議し、以下の方向で見直すことを決定した。 ・役員は加盟団体の輪番制をとっていたが白紙とする ・役員の人数を減らし、加盟団体以外からの個人の理事を出せるように規約を改正する	理事 3名
令和5年10月3日	第3回理事会	役員数を減らし個人会員も理事を担えるようにした規約改正案を作成した。	理事 4名
令和5年11月28日	第4回理事会	北海道アグリネットワーク(北海道4Hクラブ連協)が主催したリーダー研修会参加報告、他管内農業者会議の出席報告があり、組織活動の参考とした。 総会議案の作成を行い、組織体制の見直しに伴い規約改正することを議事にもりこんだ。	理事 4名

実行委員体制とは

委員の選出

方式① 加盟4Hクラブ・青年農業者団体から実行委員を選出する

方式② 本所・支所担当地域より青年農業者を実行委員として選出する

特徴

実行委員会は、農者会の運営に特化する

(委員の負担軽減を目的にしているため)



写真1 理事会

(2) 新規会員を目指して

新規会員になってもらうには、

4 Hクラブの活動を知ってもらうことが必要。
そのためにやったこと

- ・ 交流会
- ・ J Aだよりへの農者会の開催案内掲載
- ・ 農者会での4 Hクラブ地域の掲示板を配布



表2 交流会の開催

開催日	場所	参加者
令和4年5月19日	別海町 焼き肉店	会員 7名、 農村青年 5名
令和4年12月13日	中標津町 居酒屋	会員 7名



写真2 交流会



写真3 根室管内青年農業者会議

(3) 青年担当者普及センター会議の開催

普及センターの広域担い手担当者を参集し、8月22日に青年担当者普及センター会議を開催した。根室連協の組織S状況、農者会の開催について報告・確認を行い、4Hクラブが無い地域への働きかけとして農者会への参加支援について、青年組織がない地域の若手青年への普及支援方法について、協議・意見交換を行った。

○今後整理が必要な事項(継続協議)

4Hクラブが無い地域への

- ① 農者会への参加呼びかけ
- ② 根室管内連協への個人会員加入促進及び個人理事への支援
- ③ プロジェクト発表・アグリメッセージの個人参加者に対する普及支援

3 活動の成果 *****

根室管内4 Hクラブ連絡協議会を存続することにし、個人会員からも理事を選任できるように規約を改正した。青年農業者組織がない町からの農者会参加があった。

4 今後の活動 *****

根室管内4 Hクラブ連絡協議会の活動支援を中心に、継続した支援を行っていく。青年農業者組織がない地域の青年農業者への普及支援のあり方について検討を継続する。